

募集

医師
看護師
ヘルパー

健友会 電話 03-3387-3051

健友

感染拡大で未知の課題に挑戦

社会医療法人社団 健友会 専務 菅井一郎



共立診療所検温作業



陽性患者さんに電話でフォローする小林看護師

オリンピック開催をきっかけに、コロナの急激な感染拡大が起こりました。デルタ株の出現から、感染拡大は予測されていたにも関わらず、政府や東京都は保健所やその職員の数を増やすこともしてきませんでした。さらに、第5波のさなか、政府は従来の方針を見直し「中等症患者らは原則自宅療養」、東京都は「保健所の濃厚接触者や感染経路調査の縮小」を通知しました。政治や行政が先に撤退を表明する異常事態の中にあっても、地域の医療機関は必死の奮闘でこれに対処しました。

この様な状況が起きてても、国を担う政権与党も小池都政も新たな対策を講じず、保健所を半減させ病床を減らし続けてきた政策を継続しています。今こそ政治の大転換が本当に求められています。

健友会では

新型コロナウイルス感染症の対応という未知の課題に対し、健友会の全職員は試行錯誤を繰り返してまいりました。とくに重症者への対応だけが注目され、報道もその様な内容がほとんどでした。健友会では地域包括ケアの視点から、幅広く取り組み続けました。「コロナ陽性患者の入院受け入れ」「入院でのカクテル療法」「外来でのPCR検査実施」「診療・検査医療機関に登録し発熱外来実施」「ワクチン接種」等、文字通りほとんどが初めての挑戦でした。発熱外来では無料低額診療事業の対象となった方もおり、その大半が陽性となるなど、地域のための病院として力を発揮できました。地域の皆様の協力もあり、通常の医療・介護活動を休止せず継続できたことも、他の医療機関や介護事業所の状況と比べ誇れることだと思えます。これらの経験を活かし健友会の活動をさらに広げていきたいと思えます。

健友会の周りでも どれもが「命に直結」する重大な事態でした

30歳代男性の遠方家族からの相談。自宅で過ごしているが危険な状態にもかかわらず保健所の判断で入院できず、診療所が交渉し、ようやく入院できた



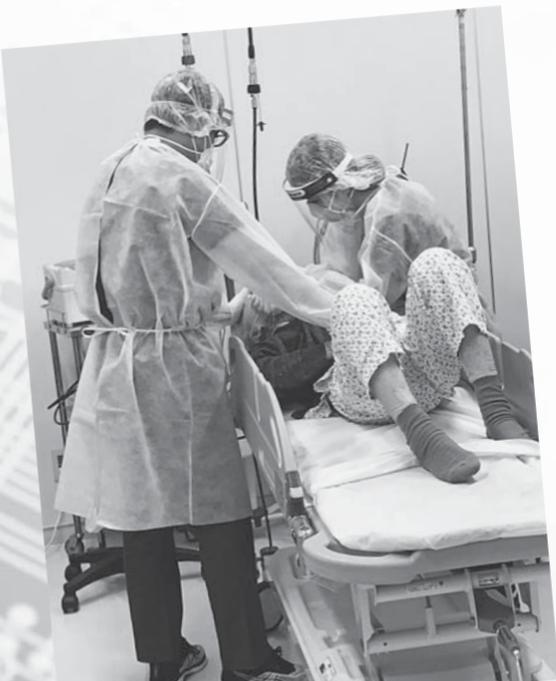
高齢でひとり暮らしの女性が血中酸素が低いのに入院できず。酸素ポンプを貸し出し、臨時往診や訪問看護・介護と連携し生活と療養を支え、乗り切った



陽性者の入院先が見つからず十数か所に問い合わせ。また、症状が重くなった方の転院先が見つからない



20歳代女性、保健所から6日間連絡なし。診療所から保健所へ問い合わせ、5回もやり取りし、ようやく繋がる



中野共立病院 救急搬送された患者を診察する医師

発熱相談窓口(診療・検査医療機関)

- 中野共立診療所
- 桜山診療所
- 江古田沼袋診療所
- 川島診療所
- やまと診療所
- 西荻窪診療所
- 天沼診療所

診療時間内に問い合わせください



ワクチン接種



コロナ病床の様子

最近見たドキュメンタリー映画「パンケーキを毒見する」が問いかけたもの▼この映画は菅前総理の好物3000円の「パンケーキ」をもじって、桜を見る会、コロナ対策での無策ぶり、政治と金の問題など説明責任を果たさない政治のあり様を風刺した映画です▼この秋、支持率の低迷を総理の顔を変えて乗り切る作戦で、岸田新総理が誕生。「特技は人の話をよく聞くこと」と言う▼総裁選で党内の声は確かに聞いたが、国民の声はシャットアウトで判断基準も確かめようもなく解散総選挙▼前述の説明責任、医療や社会保障費の抑制問題や辺野古新基地建設、日本学術会議任命拒否問題など一切不問のままにするわけにはいきません。くらし、コロナ・医療・福祉、格差、平和を守る社会を求めて市民と野党の団結で政権を変え、希望ある社会を目指しましょう▼この映画が問うた政治のあり方は、今後も問われ続けることでしょう。

(植)

介護保険を上手に使って

シリーズ 住みなれた自宅で ②

食事会のつながりから

70代後半のAさんは、50代から持病がありました。通っていた病院がコロナの影響で閉院してしまい、妻

出来る限り自宅で

「自分がデイサービスに行くことで、妻の自由な時間ができて良かった。ただ、デイですと座っているのもしんどいのだけどね」と妻を気づかひながら答えてくれました。退院後は頑張って食事のお盆を運べるまでになりました。インタビューの当日、妻は今後自分が入院する事態も考えて、泊まりのサービスをケアマネ

健友会 看護部長 渡辺由絵



自宅でくつろぐAさん夫妻

があり、共立病院へ緊急入院しました。入院中に体調が悪化して、介護保険の変更申請を行い、退院後の生活のために、自宅の手すりの設置や、入浴のためのデ

心でリハビリを頑張っていました。できる限り自宅で見てあげたい」と思いを語りました。自分たちの要望をしっかりと伝え、上手にケアマネの力を借りて、二人で生活するために必要な介護保険のサービスを活用しています。

は入院中、家に帰りたい一心でリハビリを頑張っていました。できる限り自宅で見てあげたい」と思いを語りました。自分たちの要望をしっかりと伝え、上手にケアマネの力を借りて、二人で生活するために必要な介護保険のサービスを活用しています。

座談会 コロナ禍で取り組んだこと・これからやりたいこと

友の会の代表者7人が出席し、コロナ禍でも感染予防をしながら活動に取り組んだ経験や、これからやりたいことを話し合いました。

人とふれ合うことに制約が多い中で、孤立からくる心身の不調を防ぐために、どうしたら助け合っているのか、なにができるのか、それぞれの取り組みが報告されました。

欠席者からの声

体を動かすことや、手話ダンスを習ってみたい。

かわしま 大塚

役員会を久しぶりに開いた。皆、会議参加を楽しみにしていた。

桜山 杉本

友の会座談会を終えて

「やまと健康友の会の、妙正寺川沿いでのウォーキングと体操」「共立健康友の会のスマホ講座」をうちでもやりたいとの声が上がりました。

スマホを活用することで、活動の可能性が広がるのでは、との意見が交わされました。

「杉並区は、公共施設利用料金が高く、利用しにくい」など、様々な困難がありながらも、なんとか会員さんと顔を合わせて会話をしたいと考えていることが伝わってきました。皆でいろんな困難を解決しながら、よい方法を探していきたいと思える座談会でした。



制限のある中で地域活動をどうするかは課題。皆で話し合いたい。

中杉 植木

手遊びサークルを少しずつ再開している。

西荻 菅井・海津

密を避け、スマホ講座やウォーキングをやってきた。

共立 鈴木

11月ごろから映画、ころばん再開予定。

やまと 小泉

12月にいつものクリスマス会をやる予定です。

桃井 遊佐

健康講座をZOOM等を使って大規模にできないか、認知症チェックなど、健康チェックをやりたい。

中杉 植木

食事を弁当配布にしてできないか検討。

えこめま 鈴木

健友会の事業所では無料低額診療事業をしています

医療費のお支払でお困りの方はご相談ください

無料低額診療事業とは…経済的理由により必要な医療が受けられない方々に、安心して治療を受けていただくための事業です。

利用するためには…収入状況等確認・申請による審査のうえ、適用となれば医療費の保険診療分が無料または低額になります。

〈対象となる方〉 経済的な理由で治療費の支払いが困難な方

実施事業所

中野共立病院	03-3386-3166(代)
中野共立病院附属	
中野共立診療所	03-3386-7311(代)
川島診療所	医科 03-3372-4438
	歯科 03-3373-2741

補聴器補助署名の報告

中野区議会では、①区民検診に聴力検査を、②補聴器購入に助成を、は不採択に、③公的補助を求める意見書を国に上げる、は全会派一致で採択されました。

杉並区議会も、署名による陳情を不採択にしました。23区中17区が実施またはその方向を示しているなかで、区民の「聞こえ」をどう保障するのか、区の姿勢が問われています。

薬剤師募集中！

薬剤師さんをご紹介ください。

薬剤師も地域へ、在宅医療を旺盛に展開

株式会社 東京医療問題研究所 本社事務局電話 3389-6911
〒164-0001 中野区中野 5-47-10
ホームページ http://www.toiken.co.jp

- 青葉調剤薬局 中野区中野 5-47-10 3389-7110
- ちひろ薬局 中野区沼袋 2-30-7 3387-3426
- わかば薬局 中野区弥生町 3-27-11 3372-5664
- すみれ薬局 中野区東中野 3-17-17 3362-2510
- 桃園薬局 中野区中野 3-3-2 3384-5527
- 西荻みなみ薬局 杉並区西荻南 1-14-19 3335-7200
- なごみ薬局 杉並区天沼 3-28-8 5347-0671